



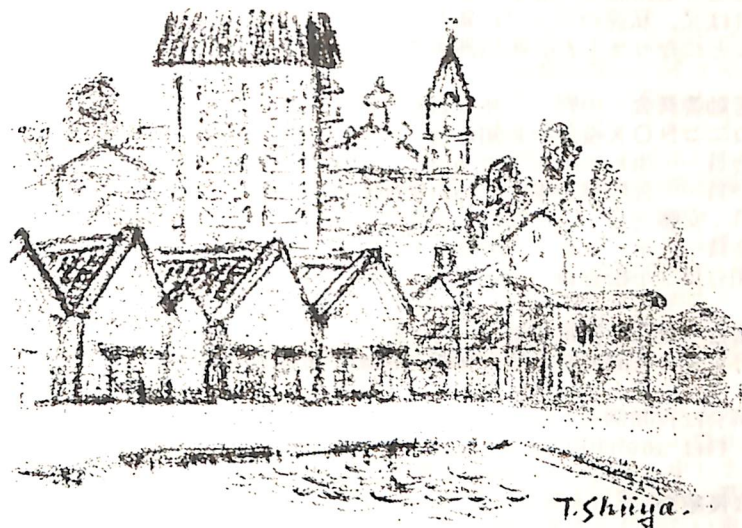
函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

第696回例会

1977~1978 第42号 1978.4.26

SERVE TO UNITE MANKIND
 全人類を結びつけるために奉仕せよ
 (R.I. 会長 W. ジャック デービス)



東 浜 界 隈

椎 谷 龍 彦 会 員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
 事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“米山財団について” 侯野 純夫会員

第695回例会記録

- ◎司 会 下郡山 信 一会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー
- ◎ビジター 函館 R.C. 千葉 正治君他7名 函館東 R.C. 日下部 一博君 五稜郭 R.C. 山村 豊君他4名 亀田 R.C. 田中 仁君他1名
- ◎ゲ ス ト 札幌真駒内 R.C. 横田 正二氏

役所前9時、梁川公園前9時20分、オークランド9時40分でそれぞれの場所へ時間まで行っていただきたいと思ひます。それから車でおいでの方へ会場をお知らせします。長万部社会福祉センターです。来月の14日から18日迄東京でロータリークラブの国際大会が開催されますが、当クラブからは8名の方が出席いたします。私達のクラブはABCのB組で14日の日曜日第2回目の前夜祭午後7時から9時迄で、15日の本会議と余興は1時から3時15分迄です。16日より18日迄出席になるのであれば普通の出席でよいと思ひます。それから地区協議会の連絡をいたします。次期会長の高杉さん、次期幹事の西巻さん、次期クラブ奉仕理事の平野さん、次期職業奉仕理事の関本さん、次期社会奉仕理事の本間隆さん、次期国際奉仕理事の佐々木椎名さん、次期青少年担当委員の飯田さん、次期広報委員長の沢村さん、以上の方は出席義務者でよろしくお願ひいたします。

以上で例会を終りまして、その後ロータリー情報委員会の侯野委員長の司会で前の会長の方々(戸栗会員・深瀬会員・外山会員)よりそれぞれのお話を約10分間位づつ楽しく意義のあるお話を聞かせていただきました。

「まことの礼儀を知ってはじめて人と人の社会が楽しく美しい」

礼とは心の誠の姿を、法の形式にあらわしたもので、人と人とのつきあいは礼儀があつて始めて円滑に行く。社会が悪いとばかり、社会に文句をつけてみても社会はすこしも良くなりはいない。不平や投げやりな態度で社会はますます悪く自分に復ってくるのみである。人と人との集りの社会には、不平を云っていないで、人と接するには礼儀をおきまへ、まことの私を知つて始めて、社会が豊かに、楽しくなり、美しくなり、自分の住む社会がうるおいのあるものになる。たとへ親子の間であらうと一定の礼節を持ち、人間の粗暴をふせぐ防波堤として礼儀は欠くことのできないものである。しかし、これとても謙遜などの徳と同じく、過不足のないようにする必要はあろう。いたずらに馬鹿でいねいなのは、真の礼節とはいえない。重いものを持ってやるというような僅かな親切、悩んでいる友になぐさめの言葉をかける—それだけで社会が明るくなり、住みよくなる。僅かな心掛次第で社会は住みよくなり自分も楽しい生活がいとなめる。

◎出席報告

会 員 数	70名	出	函 館 北 (4 / 5)	98.55 %
出 席	50名		函 館 東 (3 / 28)	98.61 %
欠 席	20名	席	函 館 (3 / 30)	90.84 %
他クラブ出席	19名		函館五稜郭 (3 / 31)	100.00 %
出席合計	69名	率	亀 田 (3 / 27)	84.38 %
出席除外者	0名			

次回例会日 4 月 26 日

プログラム “米山財団について” 侯野 純夫会員

●会長報告 下郡山信一会長

本日は不断あまり当ホームクラブに出席できない方々が多数お見えになっていただき大変嬉しく思っております。そしてその方々に非常によくメーキャップしていただいております、その証拠に3月のうちクラブの出席率はガバナ一月信に98.56%という非常に高率な%を示しております。このままでいくと今度の地区大会では出席率優秀クラブで十位以内に入り盾をもらってこれるのではないかと思います。

4月16日長万部ロータリクラブで、クラブ創立十周年の記念式があり当クラブからも4名出席してまいりました。

今日は又、私達のクラブに新しい、そしてすばらしいロータリアンを紹介できることになりました。中川洲平さんと申します。

●親睦活動委員会 中野 亮委員長

ニコニコBOX投入のお知らせ

高橋会員……生れて始めてグリーンに出ました。

松橋会員……夜間例会場に乃松使用のお礼

南会員・安藤会員……夜間例会大変楽しかったです。

藤川会員……ホームクラブ欠席のお詫び

中野宛会員・小松会員……ナントナク

●幹事報告 北条 澄雄幹事

4月12日の夜間例会には、多数の出席を戴きありがとうございます。

他クラブの例会時間の変更がございます。4月25日の函館東ロータリクラブの例会は夜間例会となります。時間は6時、場所はプリンセスメイです。ビクター料は5,000円となっております。

●新入会員紹介

なかがわ しゅうへい
中 川 洲 平



生年月日 昭和8年5月17日
 自宅住所 函館市万代町11番20号
 自宅電話 41-0684
 勤務先 スーパーナカガワ
 (有限会社 井桁中川商店)
 役職名 代表取締役社長
 勤務先住所 函館市万代町11番20号
 勤務先電話 41-0684 41-7622
 学歴 北海道立函館商業高等学校

御家族 中川 和枝 妻 昭和9年6月21日生 札幌私立成徳女学校卒
 正子 母 明治42年7月29日生

趣味 音楽

結婚記念日 昭和39年9月12日

推薦者 森 秀樹会員

入会の挨拶 中川 洲平新会員

この光栄ある函館北ロータリクラブに入会させていただきまして本当に感謝しております。今後とも皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。よろしくお願い致します。

●卓話 “蒙古の正夢” 札幌直駒内R.C. 横田 正二氏

札幌真駒内クラブの横田です。大正2年生れの64オシニアです。昭和10年に参謀本部の命により蒙古地帯を放浪いたしまして12年にハルビンの特務機関付になりました。

その間、兵用地史と民間調査をいたしまして各地を放浪いたしましたのでございます。それから昭和14にノモハン事件で北海道の方には縁の深いハイラルの特務機関付になりまして終戦迄特務機関にいました。その間オボ祭りとかラマ寺の祭りとか、いろいろな催しものに考察の為に蒙古各地を歩いております。その蒙古各地を歩いた中で一番印象の深かった所は皆様にさしあげました地図の中央の処にうすく色を塗ってありますダライ湖と下の方のビル湖と書いてあります。すぐ横にガンジュリミョウと書いてありますが、このガンジュリミョウが今日お話を申し上げます私が居りましたお寺でございます。そしてその地図の横にのっております写真が、1938年、小説家の大仏次郎さんと、林芙美子さんが行軍慰問でまいられた時ラマ寺を訪ねられその時にとられたものです。そして終戦後東京のロータリクラブを6ヶ所ぐらい成吉思汗の話をいたしましたところ、会員の中に林芙美子さんのご遺族の方がおられ、その方からいただきました写真です。

ところで、そのガンジュリミョウでは8月の10日から10日間お祭りがあります。このお祭りでは蒙古民族は放牧民ですので1年分の必需品をこの祭りでもとめるため、皆集まって来るわけです。この草原の中での、草原と申しましても皆様想像つかないと思えますが林がぜんぜんございません。蒙古人は草海と言っております。太陽が草原へ入る、こんな所でございます。だいたい車で10時間走っても山には行き当たらないというような所です。その草原の中に四百人ぐらいおります立派なレンガ作りのラマ寺がございます。このラマ寺に三千から四千ぐらいのパオと申しましてテントの様に柳の枝で組みました円形で12~13センチぐらいのフェルトで囲いましたものですが、これがお寺を中心に部落ができるのです。家畜は郊外に分散しておきます。そしてパオの処に毎日夜が明けると集まって来るのです。そのパオの町を歩いているとき不思議なものを見たのです。それは浅黄色と白とに染め分けた垂れ幕です。しかも垂れ幕の中心に笹龍胆のマークがついていたわけです。蒙古には笹はないし、しかも日本流の垂れ幕です。それで私はビックリして、何んで日本人がめったに来れない所に日本式の笹龍胆の垂れ幕があるのであろうかというので、テムールという通訳をつれてその垂れ幕の持ち主の処へ案内してもらいました。ところが、その持ち主の老人のところまで又ビックリいたしました。

あの布ではってあります脚とうというものですが、あれに腰かけて、しかも日本の陣羽織を着ているのです。それでボロボロの陣羽織を着て悠然としているのです。これにはビックリし、これはどういう訳なのですかと尋ねますとその老人の曰く、此れは祖先からこの垂れ幕と陣羽織が伝って何か省長が

来る時に迎えに出る時か、さもなくはこの成吉思汗の命日であるお祭りにだけ飾るのです。そしてあとは宝物としてしまって何代にも申し送って来ました。ということです。又この人一人かと思っていたら、この部落というか、このパオの集まりの中に約20人の人達があり、この人達の身分を聞いたらサリョウ、サンリョウと聞いておりました五百人の長か千人の長ということです。

このような事から横田氏はいろいろと調べ成吉思汗は本当に源義経なりとの結論に達した過程を成吉思汗と源義経の死亡時期や北海道に伝わるアイヌの伝説、それに蒙古地方にある地名、成吉思汗の家来の名前、そして成吉思汗の名の由来、又その辞世等いろいろの文献を上げて説明し、非常に興味深いそして楽しい時間をすごしました。

そして最後には成吉思汗鍋の由来と、追分けが日本のものでなく蒙古の歌であることを話され短い30分を終りました。

(文責 伊藤)

MEMO

●出席報告

会員数	70名	出席率	函館北(4/12)	98.57%
出席	51名		函館東(4/4)	97.76%
欠席	19名		函館(4/6)	95.83%
他クラブ出席	18名		函館五稜郭(4/7)	100.00%
出席合計	69名		亀田(4/3)	84.85%
出席除外者	0名			

次回例会日 5月10日

プログラム “五稜郭と五稜郭祭”
函館新都心商店街理事長 堀田純一氏

第251地区



函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

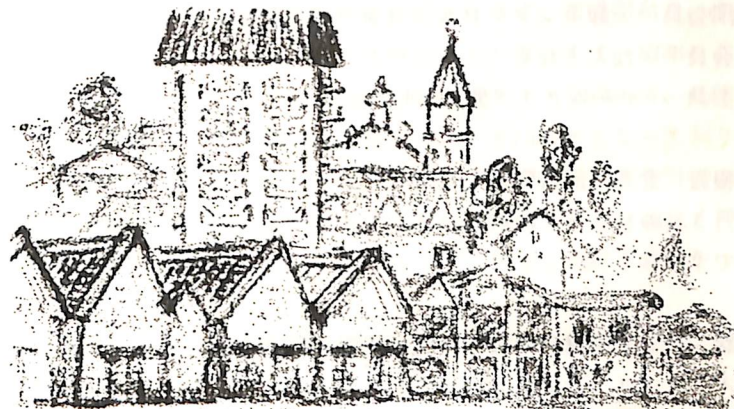
第697回例会

SERVE TO UNITE MANKIND

全人類を結びつけるために奉仕せよ

(R.I. 会長 W. ジャック デービス)

1977~1978 第43号 1978.5.10



T. Shiya

東浜界限

椎谷龍彦会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“五稜郭と五稜郭祭” 五稜郭祭実行委員長 堀田純一氏

第696回例会記録

- 司会 高杉 重雄副会長 ●斉唱 手に手つないで
●ビジター 小樽南 R.C. 小松 清君 函館 R.C. 上田 祐輔君他
6名 函館東 R.C. 小島 新一君他 3名
五稜郭 R.C. 小島 実君他 1名